

会計報告

去る十一月の大会で会則の変更が行なわれた結果、会計年度の年度替りが從來の十一月から四月に変りましたので、その切り替え期間中の会計（昭和三四年十一月一日—同三年三月三一日）を報告いたします。

収入の部（単位・円）

NHK歳末助け合い公報金
広告掲載料
アケビ料より返金
預金利息
「不自由に生れて」売上益金
雑収入

前年度より繰越金
支出の部

二六一四〇
一一三四五
二〇〇〇〇
一七〇五
一三〇八
一八四〇
二七八七
一一六〇
二六〇五

総務部
交通部
通信部
事務用品購入及諸雜費

二六〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇五
一三〇八
一八四〇
二七八七
一一六〇
二六〇五

報部
通信費
冊子及会報印刷費
事務用品購入及諸雜費

二六〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇五
一三〇八
一八四〇
二七八七
一一六〇
二六〇五

広報部
通信費
冊子及会報印刷費
事務用品購入及諸雜費

二六〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇五
一三〇八
一八四〇
二七八七
一一六〇
二六〇五

会員部
通信費
事務用品費

二六〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇五
一三〇八
一八四〇
二七八七
一一六〇
二六〇五

会員部
通信費
事務用品費

二六〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇五
一三〇八
一八四〇
二七八七
一一六〇
二六〇五

会員部
通信費
事務用品費

二六〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇五
一三〇八
一八四〇
二七八七
一一六〇
二六〇五

会員部
通信費
事務用品費

二六〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇五
一三〇八
一八四〇
二七八七
一一六〇
二六〇五

会員部
通信費
事務用品費

二六〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇五
一三〇八
一八四〇
二七八七
一一六〇
二六〇五

会員部
通信費
事務用品費

二六〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇五
一三〇八
一八四〇
二七八七
一一六〇
二六〇五

会員部
通信費
事務用品費

二六〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇五
一三〇八
一八四〇
二七八七
一一六〇
二六〇五

会員部
通信費
事務用品費

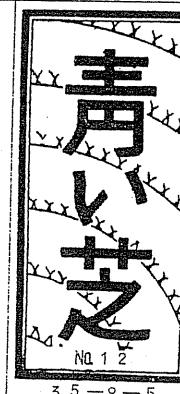
二六〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇五
一三〇八
一八四〇
二七八七
一一六〇
二六〇五

会員部
通信費
事務用品費

二六〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇五
一三〇八
一八四〇
二七八七
一一六〇
二六〇五

会員部
通信費
事務用品費

二六〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇〇〇
一七〇五
一三〇八
一八四〇
二七八七
一一六〇
二六〇五



我々だけでの

— 楽しかった今年のキャンプ —

七月二十五日から三泊四日に亘つて昨年一年に引き続き今年もまた葉山教会をお借りして青い芝のキャンプがもたれた。

参加者は男一四人女七人計二人。前二回はエスベロ一會からついてきてもらつたが今年は我々だけで行つた。それは純粹な形において、我々はどれだけのこと

が出来るかを知るために、又人手を借りずに出発することをやることにより自信を得るためにだつた。そして、そ

も充分プラスするものと考えられた。かくして、二十五日、四人の先発隊に統いて二時ごろみんなが教会に着いて、我々だけでの生活が始まつた。

昼食は各自持参した弁当ですませたが、夕飯からは自分達で作らねばならない。何しろ二十人分のだから一寸大変だ。はや四時には仕度にかかる。オ一夜はライスカレーだ。御飯を炊く者、おいもを切る者、おいもを切った。御飯を炊く者、おいもを切った。

発行所 大田区雪ヶ谷七五二
青い芝の会 (山北方)
印 刷 所 大田区調布嶺町二ノ三一
オール事務機 印刷部
編集責任者 柳下明之

支出の部

後援会設立準備会会合費

美態調査委員会

交通費

用紙代その他

教養部

通信費

会費領収証用はがき代

更生事業部

通常運営資金

普通預金

現金

積立預金

定期預金

普通預金

定期預金

て食事をとり、午後はまた水とのたわむれ。みんな愉快に夏のひとときを楽しみ、事故もなく三時頃教会に戻る。

一方、ディスクッション組の方は「現実社会と精神生活」というテーマのもとに主として「はずかしい」ということをめぐって話合う。オ一二日は三班、四班が炊事の当番、前日のテツをあむまとい三時半ごろから仕度にかゝつたが、それでもごちそう(?)であるとのと、それに炊事道具がそろつていないせいやつて、またまた仕度に手間どり、七時二〇分になつてやつと夕食。その後、「二〇の扉」をやつて、一〇時を少しまわつて消燈。

オ三日は、前日の海組とディスクッション組が入れ替つて、スケジュールを運ぶ。そして、夕食の仕度は、はや三時にならないうちからかゝつて、予定通り六時に夕食をとる。その日、最後の夜は「ジエヌニアクイズ」を楽しみ、又教会の幼稚園の先生も来られて歌やゲームを指導して下さる。かくして、一八日終りの日予定の反省会などを中止して、朝食後すぐ掃除にかかる。そして、一二時には屋食をすませ、三時近くの逗子発の臨時電車で全員無事に東京に向つた。途中、大船、川崎、品川と順次降りしていく。お互に握手を交わし乍ら……。わずか三泊四日の生活だつたが、お互を固くむすびつけるものがあつたのだ。

◇ ----- ◇ ----- ◇ ----- ◇

II 編集後記

◎…障害福祉年金はCPには支給されない場合が多い。これはCPは一応五体そろつてあるし、思うようにではないが手足を動かせるから、年金を受ける資格はないというのだ。しかし生活能力の点では一般的に他の障害者、特に切断者の方が勝つている。この矛盾した規則は一日も早く改めさせなければならないが、私達も初めからあきらめず手手続きだけはとるべきでしょう。

◎…この会報を八頁にするか六頁にするかで広報部と会計が一もめ。というのも会の通常運営金が残り少くなつたため。結果はごらんの通り。何卒、会費を滞納している方は会費を納めて下さい。A・Y 青い芝を黄色くしないように。A・Y

作業所設立より、まつ人間としてのレベルを高めよ!!

こゝに述べる事は脳性マヒ者に対する誠に失礼かも知れないが、甚だ重要な問題なのでその点特に明記されたい。

青い芝では共同作業所の設立が叫ばれているようだが、金をかけて作業所ばかり立ても満足な仕事の出来ない人たちばかりでは、仕事を頼む人も、作った品物を買つてくれる人もないだろう。それ

にこのような場を作る事は、都立光明護学校の卒業生達が社会に出てから、よく光明は温室みたいなものだと云われるが、これと同じように脳性マヒ者だけのカベを立てゝしまうに外ならない。またその運営も仲々うまく行かない事と思う。

今、青い芝で、かすか乍ら編物やアケビ手工をやつてゐるが、これは決して悪い事ではない。しかし乍ら、何かもつと重要な面に目を向ける事を忘れてゐる様な気がする。脳性マヒ者達をしてその關係者の間で、とかく、社会の理解が乏しいとか受け入れてくれないと泣き事ばかり口にする様だが、社会の方から脳性マヒ者を全般的に見た場合、あく可哀そりになあ、同情こそすれば理解し受け入れられる条件が脳性マヒ者の方に見あたら

山田一郎

ないからではなかろうか?

多勢人のいる中でハナ水やヨダレが出ているのも気がつかないで、とんきょう青を出し乍ら大きな口を開けてしゃべつたり笑つたり、人様に思わず迷惑をかけてしまつた時(足を踏んでしまつたり子供さんにぶつかつてころばしてしまつたり、お店の品物をころがしてしまつたり等脳性マヒ者にとつて常にありがちな事)相手に対して云うべき言葉を知らないがつたり、知つていてもはつきり云う事が出来ないためピヨヨンとおじぎ一つしきりで走るか分らなかつたり、あるいは手がそれ程悪くないので針を打ち付けられず、ネジの回し方やその理屈をしらぬ等、また、多くの脳性マヒ者は結婚を望んでいる様だが、棚一つ作れず電燈のソケット一つ付けられもせず、お化粧は出来てもアイロンのかけ方をしらない。

赤ちゃんのおむつのあてがいも満足にできない等々切りがないが、要するに一大部分の脳性マヒ者はその障害のため人間としてのレベルが著しく低いという誠に悲しい現状なのである。社会の目に、脳性マヒ者が精神薄弱者と同類としか見

事務の講座が講習を開くのが良いと思う。専門の講座が講習を開くのが良いと思う。されば苦にならないだろう。

世の中は常に前進しているのだから、それに立ちおくれないよう人に間性レベルを高めるこことこそ、社会に脳性マヒ者を理解させ認めさせる第一歩ではなかろうか? この事について「青い芝」の他のご意見を活潑に本会広報部へお寄せ下さい。

× ×

× ×

× ×

この、山田一郎君の意見に対して、おそらく反発を感じられる会員諸氏も少なくないと思ひますが、それで反論やその他のご意見を活潑に本会広報部へお寄せ下さい。

又、はたの人もグズグズしているなどと言わないで、まとめて長い目で見ていて、思ひます。でも皆さまお元気で。

編集係り

東京港一周

今年は台風の来かたが少し早いようだ、

八月十六日会の子供達との東京港一周、

さぞ楽しみにして居るだらうに雨だと可

愛そうだがと氣をもむことしきり。前々

日よりの台風の余波もなごりなく晴れて、

丁刻二時半までに集つたお母様方の話題

もわづらばらその事。二年近く会わないのでつりきり大きく、ガツチリして來た〇

〇君。もうお母様の背中からはみだしてしまつてゐる△△君。今日は船が見られ

るだけに男性が多い。子供達にまじつて

青い芝の壯年組もわいわいがやがや。今

日の船に御招待して下つた高久さんによ

りボンをつけて頂いて、いよいよ竹芝桟

橋を出航。だぶんだぶんと船がゆれて、

形容詞がびつたり。船の渡しに明治、大

正の夢を追うのは私だけらしい。魚河岸

や海上に立てられた卒塔婆に懐古趣味を

満足させる閑もない五十分。明年的八月

まで小学生の皆さんは又一廻り大きくなつて居るでしようね、それまでお元気で

高山記

ネットをかぶる

丸山かよ

日常生活の中で、私の悩みの一つに髪

の毛があります。バーマをかけておけば

良いとお思いでしようが、私の顔には似

合ないですし、きれいにしておくにはセ

ットをする必要があります。手のわるい

私はセットはおろか、束ねることも出来

ないのですもの。

そこで今は全部を後ろにかき短く切つて、

前に落ちてくるのを輪で止めています。

しかし困るのは入浴の時で、そのまま入

ると毛先きがぬれてしまします。母に手

拭やネットをぶせて貰いましてもセータ

ーやシャツを脱ぐ折りにいくら気をつけ

てもとれてしまします。それに何日も母

が居るとはかぎりません。それで、毎日

喜びでした。と同時に何事もやつてみるとべきだと云うことを知らされました。みなさんもどうか何んでもやつてみて下さい。一度やつて駄目なら二度、三度とためして下さい。それで駄目だつたら半歳か一年間をおいてやつてみると良いと思います。でも皆さまお元気で。

会員諸君に朗報をお聞かせします。今秋に二組の御夫妻が誕生します。

佐久間恵子さん 九月十三日に皆様御祝福をお願い致します。

おめでとう

村上裕一君 テレビ結婚・フジTV

佐久間恵子さん 十月六日

当人同志はノンキなもので、記事を書いてる僕らは、アツサに当られそうですね。夏はとつとも過ぎたのに……

『年金』受給権裁定の是正化を

山 北 厚

昨年の十一月から国民年金法の一部として、いよいよ待望の「障害年金」（無きよ出制の）が給付され始めた。ところがいざそのフタを開けてみると、その受給権裁定、つまり年金をもらおると認める規準が甚だ不合理であり不公平なのである。

まず、その受給権を得る一つの条件である身体障害度のことについて云うと、國民年金法によれば受給資格として、國民年金法の別表に定める一級に該当する程度の癡疾（この癡疾という言葉も気にくわない）の状態にあること、と規定されているが、この等級を定める障害状態の目安のつけ方に、われわれCPには納得できない不合理さがあるのである。たとえば、こゝに二人の身障者が居り、その一人は両足切断であり他の一人は中度のCPであるとする。この二人を外見上からくらべてみると、五体そろついていて四肢が動かせるCPの者より、両足のない者が障害が重度のようと思える。だが、この二人の職業（作業）能力について考えてみると、両足切断者の方は足を必要としない仕事なら何でも正常にできるけれど、脳性マヒの方は五体そろつていると云つても全身的にマヒしている

るので、一つとして正常にできる仕事はないというのだ。さて、この二人、どちらが本当に年金の給付を必要としているだろうか？ 答は云うまでもなく、誰がいわゆる中のCP者は、五体そろつておらず何でもすればできるということである。

二級三級と判定され年金を受けられない者が多いのである。それに比べて、両足切断といふような障害が外見にはつきり現れている人たちは、その見かけの障害の重さによって一級と判定されるのである。

こゝで、障害年金（以後「年金」とのみ記す）の根本理念を一寸考えてみよう。国が年金を給付するということは、体が不自由なので金を自分で得られないため追求できないでいる「幸福」をいくらかでも追求できるように補助するというこそが年金は支給されるべきである。それでも追及できるようではならない。とすればそこからも、自分で金銭を獲得する道から、より遠去かつてある者にこそ、年金は支給されるべきであるといふ理論が当然引き出される。従つて表題上の障害状況と共に職業能力ということも考慮合せて、年金の受給権裁定はされなくてならないと思う。そうでなくしては、年金の眞の意味はなくなつてしまふのである。しかし、現在の年金法は先

にも述べたように表面的なもののみによつて裁定がなされている。これが極言すれば、現行の国民年金法では、世帯全体の収入が年五十万円以下ということになつてゐる。これが、その障害者を扶養している親の収入といふのなら、まだ理由があるのであるが、世帯収入といふことに問題があるのである。同じ屋根の下に住んでいるとは云つても、兄弟の収入は兄弟のものであり、ましてや、兄弟が結婚していればそれは独立した家庭の収入として別に見るべきだろう。現行法が世帯所得云々といつていることは、障害者の兄弟にもその扶養ギムを負わせようとする車であり、古い家族主義の思想によつて考えられたことではないだろうか。そしてここでも又、本人のための年金という根本理念が忘れられているようだ。

先頃から年金の支給範囲の拡大化が云あつてゐるが、ます、合理的な方法による受給権裁定、本人本位の年金支給ということがやつてもらいたいものだ。

身障者雇用促進法への意見

金沢 英児

近時「身体障害者雇用促進法」が国会に上程された。が、しかし、一口に身障者と云つても我々脳性マヒ者の場合、一般の作業システムの中に組入れられて仕事をすることの困難な者が少くない。即ち、それらの人達にとっては促進法も画にかいたモチにすぎない。そこで、促進法をより一層意義あらしめるため、次のようなことを考える。即ち、前述のように「一般の作業システムに組入れられ人達を集めて、その事業所の仕事で出来る部分をやらせるのである。それは、その製品の一工程を受持つと限つたことはなく、もつと附隨的な仕事でもいい。何れにしろ余りつかしくなく、能率もさほど重要視されないものが望ましい」ともかく、そうすれば何よりも一般的な形で雇用されることの難しい人達も職場が「働く喜び」が与えられ、会社は少くとも一般の中に身障者を入れた場合の労務管理のわざわしさを覚えることが出来るのではないだろうか。以上テストケースとしてでも取り上げてもらえたぢうと思ふ。

りおりに ぶれてい

城東支部 白石明子

青い 若葉の五月の風が光る
なにかといそがしくひまもない日がつづき、いささかうんざりしている

今年私の所では妹の慶事があって家の様子が変わっていくのがなんだか妙なのでついへんてこりんな気がしてくる。でもどこかしら、ふつと新鮮な気がすることもあるから不思議だ。おかしいことに自せんに笑いがこぼれてくる

人生はあるでマラソンのようによいあとからあとから何かがおこりなにかが静止し沈みそして地球が廻る時間が流れその流れに浮いたり沈んだり人生が流れる私もだまり流れて行く

コオロギ

横田 弘

秋晴れだった日が暮れかけて、もう冷え冷えする緑側の白い坐蒲團に座つて、私は、十日位の月が、だんだんはつきりした光に変るのを眺めていた。



疲れた顔に老眼鏡をのせて、届いたばかりの夕刊をひろげていた父が、「大変だな名古屋は」と、ボソンといった。

して「あの台風がこつちに来ていたら、や弘がいるしなあ」、つぶやくよう続けた。

のびた爪に眼を落して、何気ない風に「仕方ないよ、その時は死ぬさ」という私に……

「そうもいくめえ」怒ったような父の暗い声が重く私の胸に響く。

私がだつて死にたくはない、まして、黒い水に呑まれてなんか、しかし、しかし、どうしようもないじやないか。

木にさえすがれない、それが私の宿命なら、それが障害者の運命ならどうしようもないじやないか。

いつの間にかあたりがすつかり闇に沈んで、月が重苦しい私の心を磨いている。

庭の隅でひとときわ高くコオロギが鳴き始めた。

お便り紹介 その一

青い芝の会の皆様

この間は、会報と会員名簿をお送り下さいまして有難うございました。丁度、教育実習期間中で頭の中が一杯だったのですが、ご返事が遅くなりました。

私の行った学校は、練馬区立開進才三中です。はじめから教務で私は障害者としてあつかつていれば、都内で実習を受けられなかつたかも知れませんが、学

校の方で気付かなかつたうちに配当されてしまつて、決定して中学の方に通達されてから、中学校の校長先生によつて発見されたというよくなことで、教生のチャンスに恵まれました。はじめは、私自身も緊張して、とても心配でした。しかし日増しに希望をもつようになり、授業に出るのが楽しくなり、体の不自由さも忘れて生徒たちの中に入つて行きました。教育実習を終えて感じることは、生徒を導いていくけるという自信が湧いてきたという嬉しさだけです。私の今までの勉強も、私だけのものではなく、後輩に伝えることができるものだと思えたことは、何よりの喜びでした。この度は、先生方も生徒も、皆さんよく理解して下さつて好意をもつて受け入れて下さつたことが非常に力強いことでした。

制作の方は、この春に一度目の授賞を

キヤンブあれこれ

— 出発より海水浴まで —

△出発前三分

海水浴は東洋のマイアミXXへ

ボスターの下で、早く来すぎて待ついた

びれたMさん、

「なんだか心細くなつちやつた……」

こもつとも。云われたこつちはとつく

に心細くなつてゐる。いけません！ 頑張りましよう。一番リストからおい出は、

Mさんと同じ支部のSさん。やれやれ、

こうも違うもんですかね。さあ出発。

一切符は皆買いましたか。 そう —

男は女性の荷物を持ってあげて —

やれやれ、携帯マイクを持つてくれば良かつたな。人數を数えて改札へ。

蜃間の間の抜けたネオンが飛ぶ。東京よ、しばらくお別れ。そしてあの人にも

そんなんまらぬことは考えぬこと。

人保護者のいいこれから的生活に、緊張があるようです。

— 自己主張をしないこと。こゝに来る以上何でも出来る者として扱います。

外出は許可の下に。 — 以上で式は終り。一休みする間もなく、Y君と浜へガードの様子を見に。更衣所

お便り紹介 その二

して、白日会の会友に推挙されました。

学校は、女子美大の四年生。毎日、モデルをつき出かけたり、授業に出てたりしています。私の障害は軽い方なので、割合自由にやりたいことをやつて、ますが、お互いに、人生に希望をもつて生活しようとあります。

青い芝の会の皆様の御健斗をお祈り申し上げます。

六月二十三日

練馬区・能勢敦子

城西支部だより

城西支部の皆さんお元気のことゝ存じます。

僕が支部長になつてから、もう半年になります。その間当支部としては目新しい動きはしていませんが、足を地につけて一步一歩進んで行きたいと思ひます。

七月のキヤンブには、二十一名の中に、吉俣、中村、石橋の三名が参加しました。

中村、吉俣君の活躍は全員の賞讃をあびる見事なもので、支部長として誇らしい氣持でした。

来年はもつと多勢の会員に参加してもらいたいものです。 *

大田区・秋元より
*以上は短いものですが、この半年の間遊びに来て下さい。
さい。

会長様はじめ皆様、これから疋々さまに遊びに来て下さい。
さい。

6月二十五日
大田区・秋元より
*以上は短いものですが、この半年の間遊びに来て下さい。
さい。

おひまがありましたら、皆様時々家に遊びに来て下さい。
さい。

会長様はじめ皆様、これから疋々さまに遊びに来て下さい。
さい。

6月二十五日
大田区・秋元より
*以上は短いものですが、この半年の間遊びに来て下さい。
さい。

お母さん方や池田さんに食させたい位

り。自分達の手だけで創り上た食事に皆感無量のあり様。カレーが辛くて涙が出来たなんて、負惜みは云わぬ事。味は上々。

お母さん方やY君、N屋のと、どつちがう

— ねえY君、N屋のと、どつちがう
まい — 。 Y君黙つておかわり。

△海水浴

二日目、一、二班海へ。折あしく昨夜からの雨が断続。西の空の青空がせめて

もの希望。ぐずくずしてはいられません。

— この雨が十時までに上らなければ

ならない運中、やたらにウロウロ。

（ハイハイ（まつたく、靴下、じやない女性は強くなりました）。勝手のわ

り。自分達の手だけで創り上た食事に皆感無量のあり様。カレーが辛くて涙が出来たなんて、負惜みは云わぬ事。味は上々。

お母さん方やY君、N屋のと、どつちがう

— ねえY君、N屋のと、どつちがう
まい — 。 Y君黙つておかわり。

△海水浴

午後に、それでも駄目な場合には、今日は三、四班と合同でディスカッションをします。 — 集つた一、二班の人達つまり。しかし不服を云わないのが、らなそう。 — この雨が十時までに上らなければ

からの雨が断続。西の空の青空がせめて

もの希望。ぐずくずしてはいられません。

— この雨が十時までに上らなければ

ならない運中、やたらにウロウロ。

（ハイハイ（まつたく、靴下、じやない女性は強くなりました）。勝手のわ

り。自分達の手だけで創り上た食事に皆感無量のあり様。カレーが辛くて涙が出来たなんて、負惜みは云わぬ事。味は上々。

お母さん方やY君、N屋のと、どつちがう

— ねえY君、N屋のと、どつちがう
まい — 。 Y君黙つておかわり。

△海水浴

レクリエーションお知らせ

オ六回レクリエーションを次の様に行なうことになりましたので、皆様にお知らせします。

今回は、いつも少し趣を変えて、社員学をかねた部内見物にしました。

記

期 日 九月十七日(土) 小雨決行
集合場所 一、品川駅表口(西口) 広場
二、新宿駅西口
三、品川午前九時

集合時間 二、新宿同九時二十分

当日会費 一〇〇円(付添人も同じ)

申込期限 九月二二日まで・尚、自分の

集合場所を明記のこと

主な見学場所 一、国立身障者更生指導所
二、国会(予定)
三、NHK(予定)

解散予定 五反田午後四時

新宿同四時三十分

備考 今回のレクリエーションは主として重度障害の方を対象としましたので、お申込み多数の場合は重度の方を優先させます。又、重度の方で、参加したいが付添がないという方は、そのことを会の事務所の方へ云つて下されば、こちらからお迎えに行きます。

会員諸氏にお願い

池田新内閣の政策の一つとして、社会福祉の強化が云われてゐる。そこで、年金のことについて我々から池田内閣へ要望書を出そうじゃないか、ということが八月の役員会で話しに出て決まりました。

それで、その要望書を事実に基づいて作りますので、無きよ出制年金の受給申請をした人は、年金をもらえたかも知れないがた(もらえなかつた人はその理由)及び障害程度(状況)を、至急お知らせ下さい。

和田光司君 足の手術と矯正のため浦和整形外科に二月以来入院してゐたが、去る六月に退院。結果は一年位たゞないと分らない由、

田村公一君 七月から国立身障者更生指導所へ通いで入所。近く腕の矯正をするためギブスをはめるとのこと。

佐久間恵子さん 別掲のように村上君と結婚するので、結婚後は村上君の所へ住所変更。

大塙間不二子さん 佐久間さん同様山北君の所へ。

明日

新藤夫美江

除夜の鐘 ひふみ耳にしながらいた柳
かれたよな枝
小さなかい芽
いつしか青い芽ひふみ
そつと顔をのぞかせた
そうだ!!
私の心の青い芽を
たとえ小児マヒでも
私には仕事がある
だれにも明日が有るように
私にも幸福がおとずれる事を
しんじよう

明日へのエネルギーを
今日も静にたくわえよう

* * * * *

会員消息
和田光司君 足の手術と矯正のため浦和整形外科に二月以来入院してゐたが、去る六月に退院。結果は一年位たゞないと分らない由、

田村公一君 七月から国立身障者更生指導所へ通いで入所。近く腕の矯正をするためギブスをはめるとのこと。

佐久間恵子さん 別掲のように村上君と結婚するので、結婚後は村上君の所へ住所変更。

大塙間不二子さん 佐久間さん同様山北君の所へ。

例によつて、事務所で寄稿文を語みながら、四人で、空っぽに近い頭をふりしほつて、割り当てを始めた。

三周年記念号は生活の記録としますから皆様の投稿をお待ちします。〆切九月末

(H・Y)

夏の間、耳を楽しませてくれた、風鈴も

今年も終ろうとしている

X X X X

年週三会発祝

皆様の

東調布信用金庫

本店 東京都大田区調布大塚町725番地

支店 長原、千鳥町、大森、碑文谷、田園調布

年週三会発祝

自動娛樂器械及び宣伝用自動機械設計製作

南北口ボット研究所

東京都大田区雪ヶ谷町752番地

電話 (781) 5094番



毎月十五日発行



発行所 大田区雪ヶ谷七五二
(南北口)

印刷所 中野区本町通六ノ一四
青い芝の会

編集責任者 尾堀 元英
てまりタイプ

三周年記念大会開く!!

快晴にめぐまれた十一月三日、もはや慣例となつた青い芝の会記念大会(今年は三周年)が東京新宿の淀橋保健所講堂において盛大に開かれた。集つた会員は約七十名、その他関係者が三十名前後。

大会に先立つて親の会の総会が行われ、引続き大会に移つた。宇田川氏の「開会の辞」が始まつて、金沢(英)氏がこの一年間の経過報告を行い、岡本氏の会計報告、次いで新役員の選出がうつされたが、この間和田氏より役員選出の方法に関する勧議が提出されたが大会後に善処するとの事で保留された。選出が決まり今後一年間、会運営の重責を担うこととなつた。(役員氏名、分担は別記)その後山北新会長の挨拶があり(別掲)・来賓の中原先生(労働省)、金井先生(編物協会)、福永先生(都身

連)、田中先生(厚生省、国立センター)からお祝いの言葉をいたいた。引続いて別記のような「大会宣言」が読みあげられ、オ一部を終了した。

私たち、全国に数少くない脳性マヒ者が、一日も早く皆安心して暮して行ける社会にするため、益々「致團結して事に当ることを誓うと共に、政府に対しても、重度及び中度障害者の生活保障対策を早期に立てることを強く要望する。

貴会の結成三周年をお祝いし、併せて今後の御発展をお祈りしてやみません。同じ目的を持ち、精神を同じくするものとして、今後一層よく連携し合つて脳性マヒ者、ひいては、社会の福祉のために活動していきましょう。お互いに頑張りましょう。
十一月三日

新役員の顔ぶれ

ひかりの会

山北

副会長(更生兼務) 戸次

部長 報養務計

部長 教養

部長 広報

部長 生懲

部長 レクリエーション

厚生課
元英
久子
英児
明之
柳下
星野
高山
尾堀
中村
沢田
四釜

扶和良
扶左子
敏一

更生課
元英
久子
英児
明之
柳下
星野
高山
尾堀
中村
沢田
四釜

送、朝日新聞東京版(11.4)報道された